



バイカルティ®

◇成分◇ ギ酸カルシウム80% 高分子カルシウム20% (CaO 34%)

バイカルティの特長

- ・ 薬液の乾燥速度が速い → **葉・果実のヤケ軽減**
- ・ 作物表面への均一な付着 → **薬斑軽減**
- ・ 乾燥後、成分が透明に残り、白く汚れない → **被膜作用**
- ・ 展着材配合でCa吸収促進 → **付着向上**
- ・ トップスコア・リン(苦土入り亜リン酸液肥)との混用OK → **作業性向上**

「**銅剤に加用散布することで**
バイカルティの特長 が発揮されます」

カルシウムの効果

- ・ 作物の細胞を強化し、免疫力向上
- ・ 作物の日持ち、棚持ちの向上
- ・ 生理障害の予防(尻腐れ、葉先枯れ、軟化など)

製造元

Koei Chemical

晃栄化学工業株式会社

《本社》 Tel:052-211-4451

〒460-0003
名古屋市中区錦1丁目7-34
ステージ錦I

《各営業所》

札幌営業所 Tel:011-707-4531

弘前営業所 Tel:0172-27-1768

東京営業所 Tel:03-3863-6131

松本営業所 Tel:0263-32-4441

熊本営業所 Tel:096-365-2081

◇適応作物◇ すべての作物、野菜、果菜、根菜、果樹、花きなど

◇使用方法◇ **1000倍で葉面散布** (肥料登録のため作物・回数・倍数制限はありません)

対象作物	散布目的	散布時期・回数
トマト	チャック・まだあき果・花カスとり・乾燥促進・尻腐れ・芯止まり・葉の縁枯れ	育苗時、本葉4、6枚時2回散布 各段開花2~3日前、定期的散布
ミニトマト	芯止まり・葉の縁枯れ・ヘタ枯れ・ガク枯れ・軟化・裂果・果実汚染軽減	育苗時、本葉4、6枚時2回散布 各段開花2~3日前、定期的散布
ピーマン・ししとう	尻腐れ・日焼け・過繁茂・果実汚染軽減	定植後10日毎散布
キュウリ	落下傘葉・肩コケ・芯やけ・果実汚染軽減	定植後10日毎散布
ナス	日焼け・ボケ果・果実汚染軽減	生育後期4~5回
メロン	色玉果・発酵果・日持ち向上	交配1週間後より3~4回
スイカ	果実汚染軽減・日持ち向上	交配1週間後より3~4回
ネギ・ニラ	葉先枯れ・首の締まり・葉の弾力性向上 軟弱徒長防止・トロケ・汚れ軽減	定植後より3~4回
ニンニク	葉先枯れ・割れ・玉伸び	4月中旬より10日おきに3回
白菜・キャベツ・レタス	芯腐れ・縁腐れ・汚れ軽減	本葉4~5枚より4~5回
ブロッコリー	Ca欠・軟化・汚れ軽減	花蕾形成期前から3~5回
アスパラガス	トロケ・日持ち・汚れ軽減	立茎後10日毎散布
春菊	芯枯れ・縁腐れ・汚れ軽減	収穫20日前より5日おきに3~5回
サヤインゲン サヤエンドウ	芯やけ・芯止まり・収穫期間延長	本葉5~6枚から10日おきに5~6回
ソラ豆	しみ症防止	開花前より3~4回
枝豆	肥大促進・品質向上	開花後より2~3回
大根・カブ	赤芯症防止	播種後15、25、35日の3回
バレイシヨ	Ca欠・肥大促進	着蕾期から10日おき3回
ゴボウ	初期生育・肥大促進・Ca補給	本葉1~1.5葉から10日おきに3回
イチゴ	チップバーン・軟化・ガク枯れ	育苗時・定植後より10日毎散布
花き	葉先枯れ・葉の汚れ軽減	定植後出蕾期まで4~5回

かん水での使用 (目安) … 100坪に1kg投入

1000倍で1株に1.5リットルを3日おき2~3回

◇使用上の注意◇

開封後固まるおそれがありますので、出来るだけ使い切ってください。

リン酸系肥料との混用はさけて下さい。

(トップスコア・リン=亜リン酸液肥との混用可能です。別々に溶かしたものを混用して下さい。)

◇荷姿◇ 1kg×20袋 ダンボール箱詰。